

## 主要地方道さいたま春日部線（七里駅入口交差点）事業計画に関する説明会 議事要旨

1. 開催日時 令和5年6月 2日（火） 午後 7時～ 悪天候のため中止  
令和5年6月 4日（日） 午前10時～午前11時30分 開催  
令和5年6月16日（金） 午後 7時～午後8時30分 中止した代替開催
2. 開催場所 東門前第一自治会館
3. 配布資料
  - ①次第
  - ②説明用スライド資料
  - ③参考図（七里駅入口交差点の計画平面図）
4. 次第
  - ① 開会
  - ② あいさつ
  - ③ 職員紹介
  - ④ 事業計画説明
    - （1）さいたま市の都市計画道路整備について
    - （2）主要地方道さいたま春日部線の都市計画について
    - （3）事業概要について
  - ⑤ 質疑応答
  - ⑥ 閉会

## 5 質疑応答

### 【事業計画について】

Q 説明会の対象者を教えてください。

A 事業範囲内にかかる土地及び建物所有者と隣地関係者になります。

Q この時期に説明会を実施する理由を教えてください。

A 平成31年度にさいたま市道路整備計画（第3期）を策定し、七里駅入口交差点を着手予定路線として位置付けました。その後、測量、設計、関係機関協議等を行い、事業計画の説明準備ができましたので、今回の説明会を開催しました。

Q 対象者に対して説明会開催前に個別説明を行ってほしいです。

A 最初の説明方法については、関係する権利者を対象として、説明会形式としています。説明会后、ご希望がありましたら個別に対応させていただきます。

Q 整備範囲はどのようにして決定したのですか。

A 七里駅入口交差点の渋滞解消に必要な範囲を整備範囲としています。

Q 整備目的は渋滞解消であります、渋滞解消しますか。

A 七里駅入口交差点の右折レーン設置により渋滞解消が期待されます。

Q 歩道整備を実施する理由を教えてください。

A 今回の整備にあわせ、歩行者の安全を確保するため、歩道の整備を計画しています。

Q 南北方向の県道（一般県道さいたま鳩ヶ谷線、一般県道東門前蓮田線）を拡幅して整備する理由を教えてください。

A 七里駅入口交差点の渋滞解消に、南北方向の県道に右折レーンが必要になるため、整備を計画しています。

Q 中央分離帯の設置が必要な理由を教えてください。

また、迂回路はどのように考えていますか。

A 車両の逸走、無理な横断等による重大な事故を防止する目的で、中央分離帯の設置を計画しています。

迂回路については、周辺道路の利用を想定しています。

Q 電柱の地中化の計画はありますか。

A 今後、詳細設計で検討していきます。

Q 東門前歩道橋を撤去した後に、新たに横断歩道が設置されますか。

A 今回の整備では、東門前歩道橋の撤去のみで、横断歩道の設置予定はありません。隣接する横断歩道の利用を想定しています。

Q 東門前歩道橋の撤去時期はいつですか。

A 今後、詳細設計で検討していきます。

Q 主要地方道さいたま春日部線の道路幅員の都市計画変更した時期を教えてください。

A 平成5年度に道路幅員を15mから25mに都市計画変更しています。

#### 【用地買収・用地補償について】

Q 土地価格の算出方法について教えてください。

A 不動産鑑定士により、付近の土地の取引価格等を基に決定します。

Q 建物が事業の支障になった場合の補償について教えてください。

A 事業協力後の残った土地で、建物の建替えが可能かどうか等を検討したうえで、適切に、建物に関する補償（建物等の撤去を含む）を行います。なお、補償金の算定は、物件調査を行い、詳細に現地を確認した後に行います。

Q 一般的に共同住宅の契約にどれくらい時間がかかりますか。

A 一般的に2年かかります。

1年目に物件調査、補償金額の算定を行い、2年目に補償契約の締結、土地の引渡しを予定しています。

個々の状況に応じてスケジュールを計画していきます。

Q 共同住宅を所有していますが、借家人に対する補償や金銭の支払いについて教えてください。

A 建物が支障になる場合、借家人に対して転居を求める必要がありますが、その場合、さいたま市と借家人が補償契約を締結し、直接借家人に補償金をお支払いいたします。なお、事業に関して、土地・建物所有者及び借家人双方からの理解を得ながら、進めていきます。

Q 共同住宅が事業協力により空室になった場合、収入の減少が予想されます。建物所有者に対しての補償を教えてください。

A 家賃の減収補償については、必要に応じて補償します。

【その他について】

Q 主要地方道さいたま春日部線の4車線道路の必要性を教えてください。

A 主要地方道さいたま春日部線は、市内の東西軸となる広域的な幹線道路ネットワークであり、交通の円滑化、災害時の防災機能向上の観点からも4車線道路が必要と考えています。

Q 都市計画道路七里南大通線の整備時期はいつですか。

A 都市計画決定されていますが、整備時期については未定です。

Q 主要地方道さいたま春日部線沿いに新築建物がありますが、建築は可能ですか。

A 事業認可取得前については、法律上、一定の要件のもと、許可により建物が建てられます。

——以上——